

考古学研究9作成物発表

34240042文学研究科修士二年鬼海啓英

概要

タイトル：古墳時代上野の横穴式石室をもつ古墳の分布について

時代・時期：古墳時代後期、終末期

研究上の問：自身の研究テーマのため。古墳時代後期から分布する横穴式石室を持つ古墳を、その墳丘と石室の関係性という観点で分類分けしている。その分類区分と地域分布がどの程度関係するのか、河川系や山系などから複合的に検討する

データセット

主な分析対象：自身の対象遺跡の集成データ

データソース：住所表記で載っている古墳がほとんどなので、すべて地理院地図から座標打ち直しをする

データ整形：位置情報を手動で取得

解析手法等

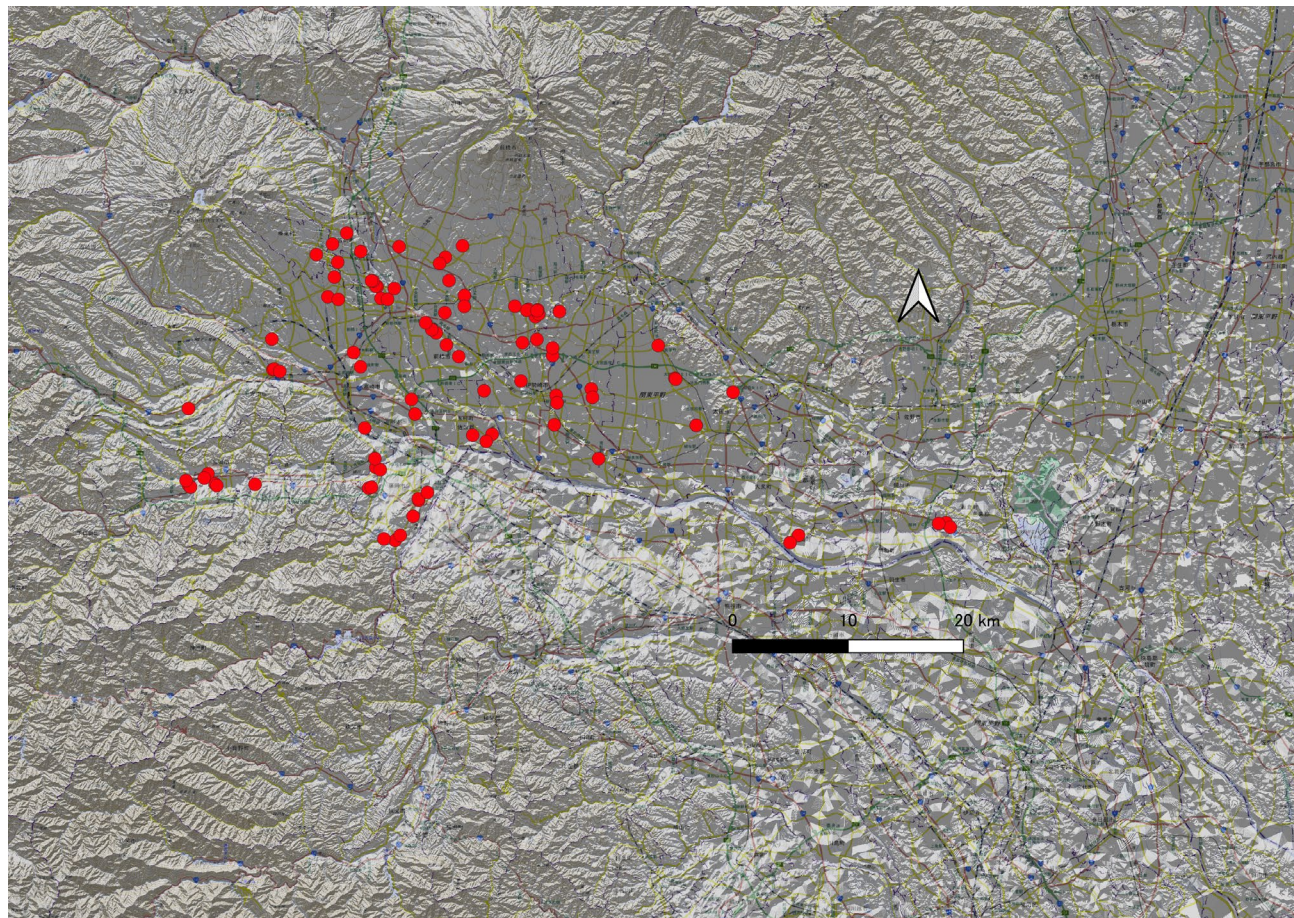
地理情報解析対象

- ・ ラスタデータ：地理院10mDEMデータ→標高データ、陰影図作成のため
- ・ ベクタデータ：国土数値情報流域界→流域（水系域）データ取得のため

図化

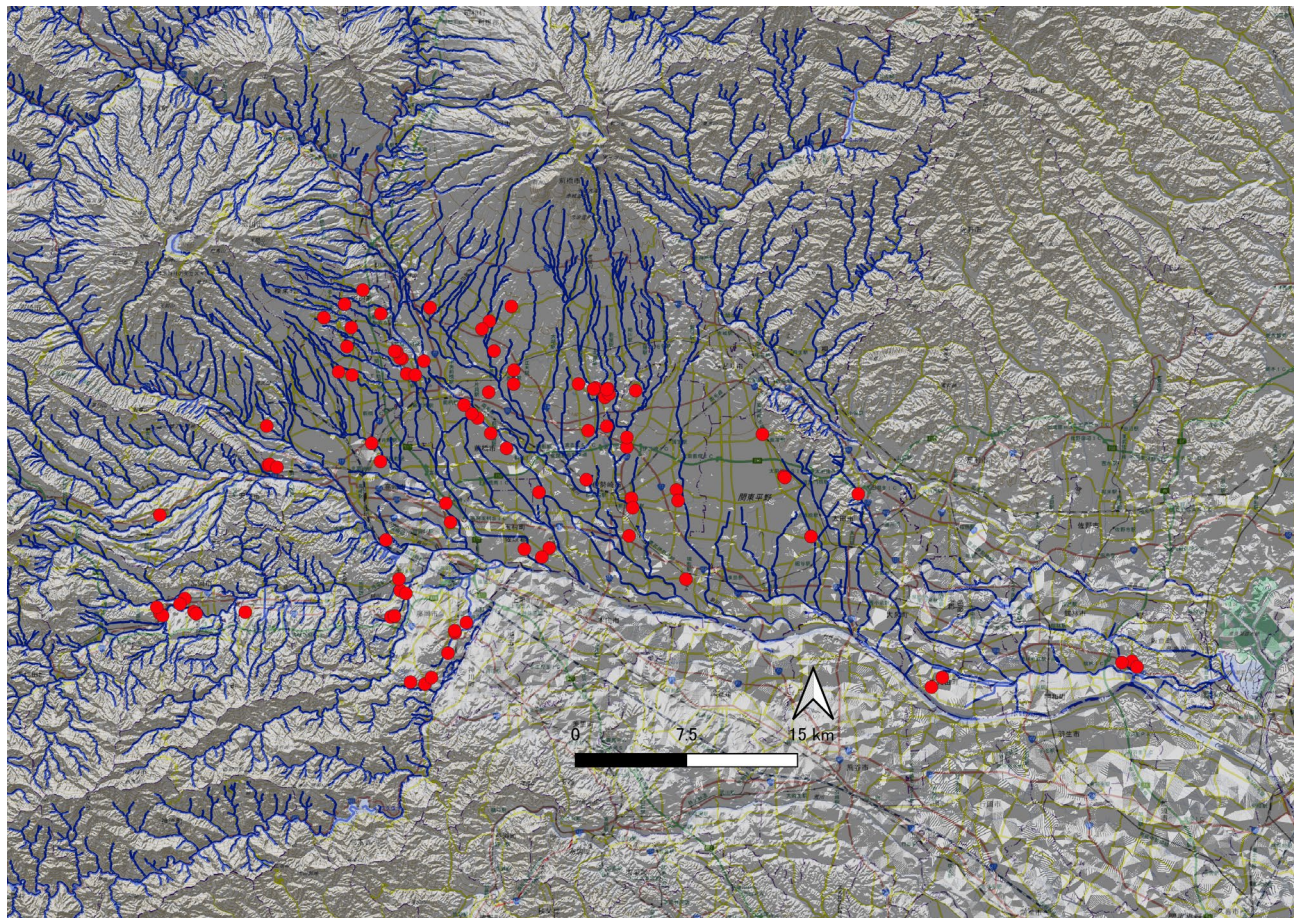
- ・ 背景地図：地理院地図淡色地図
- ・ 重ね合わせ地理情報：陰影図、河川、流域情報
- ・ 図化

成果物①



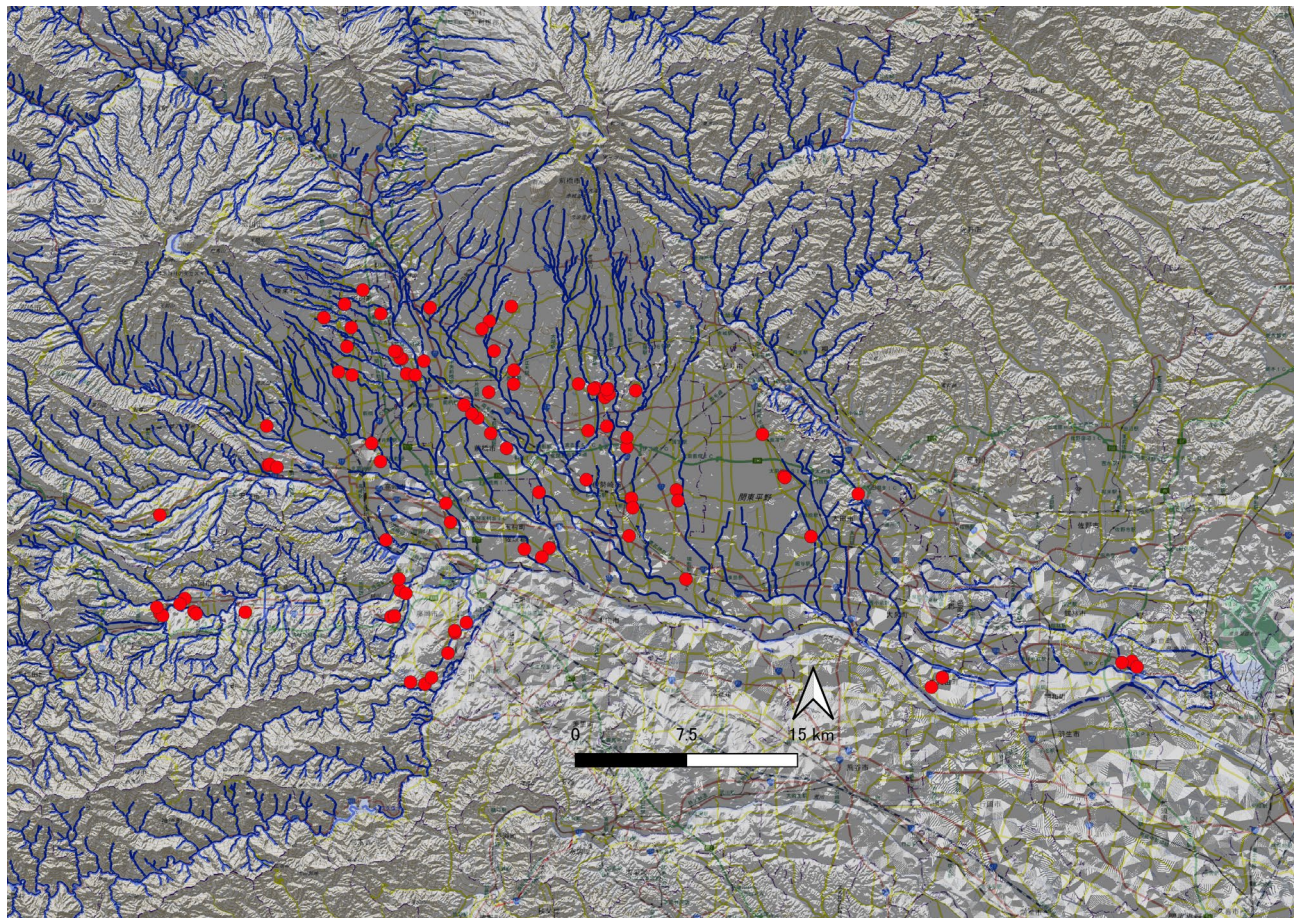
単純に陰影図に座標を落とした図

成果物②

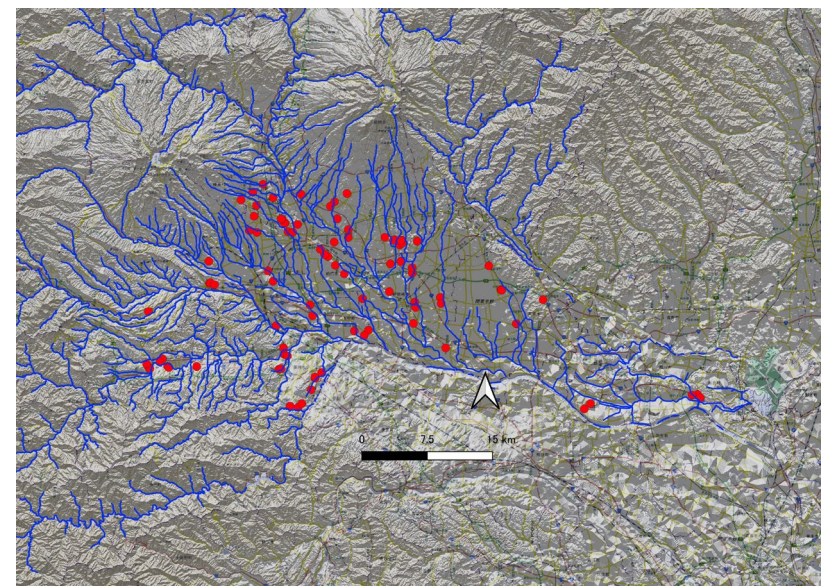


多少拡大し、群馬県に存在するすべての河川の情報を入れた図。これだけでは河川系云々の話をするにはできないとわかる。

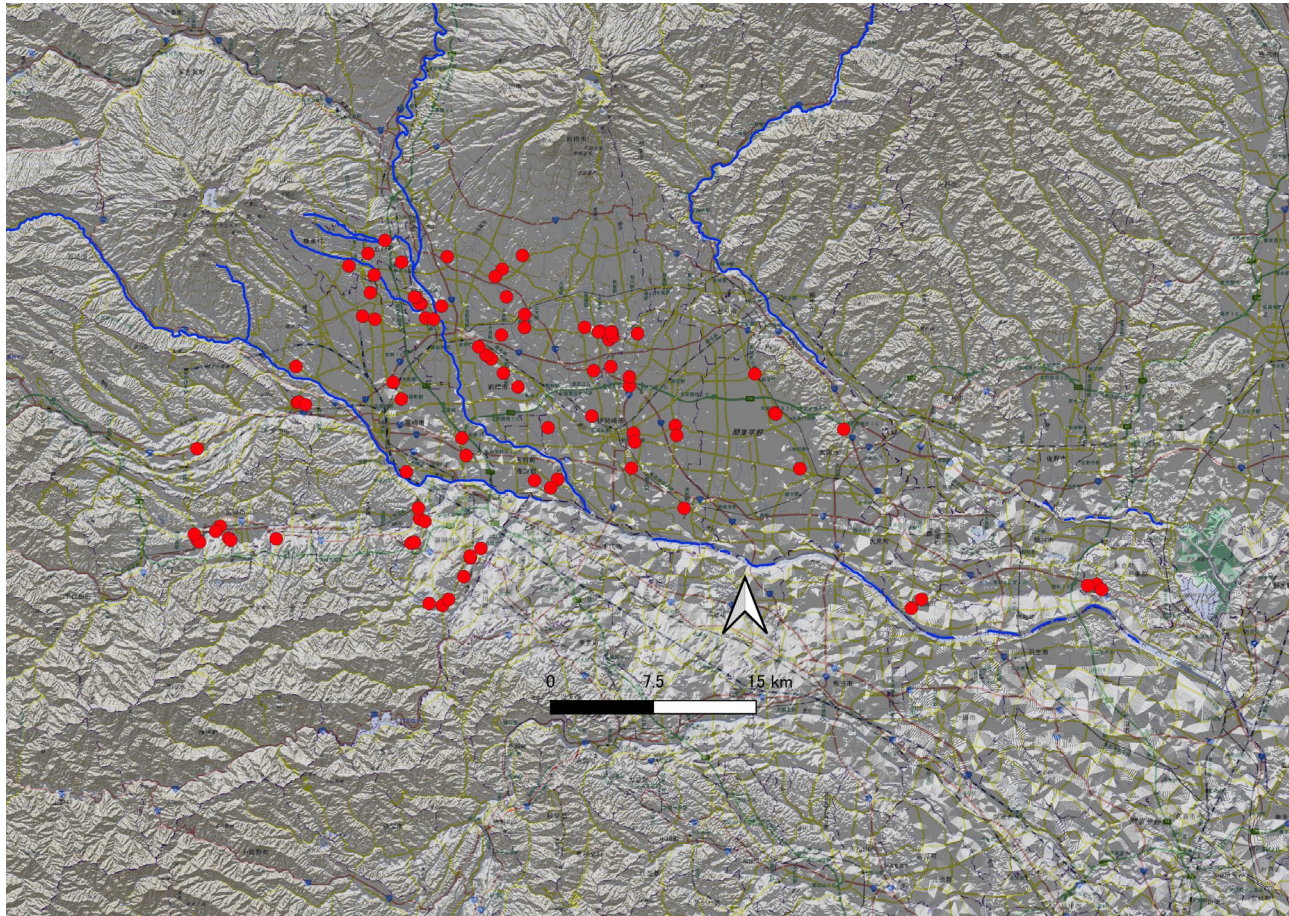
成果物②



多少拡大し、群馬県に存在するすべての河川の情報を入れた図。これだけでは河川系云々の話をするにはできないとわかる。また、下の画像はフィルターで一級河川のみで絞った画像である。

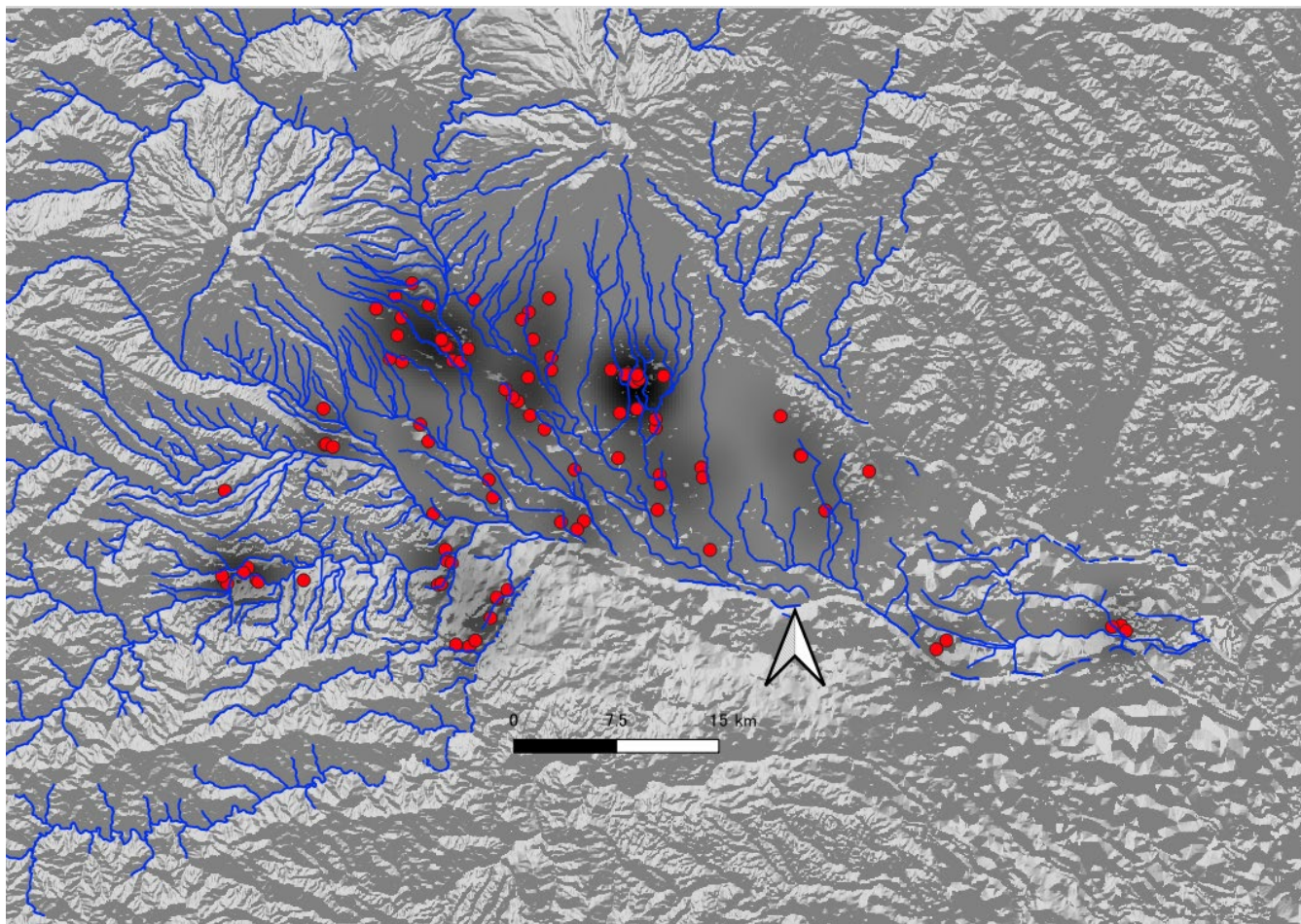


成果物③



群馬県内の主要一級河川のみ描画した状態。
うまくフィルターで絞り込める項目が見つ
からず、名前で絞り込んだ。これのみです
べてを断じることができないが、やはり利
根川流域に一つのまとまりを感じることが
できる。

成果物④



群馬県内の一級河川＋古墳の分布のヒートマップを作製した。しかし、あくまですべての横穴式石室を持つ古墳ではなく、研究対象になりうる古墳のみであるという点には注意すべきである。観察すると、平野部では大きく三つ集中部が存在するとわかる。これからの詳細な分析のため、古墳の大まかな時期、石材などより詳細な情報が必要であると感じた。

また、この画像のみ画像にインポートする際うまく黒い部分が映らなかったので直接キャプチャーしている。